

ユニセフ・ラブ・ウォーク 猿石 鬼の雪隠・俎 亀石 石舞台古墳

250人が飛鳥の石造物を巡りました！

2017年5月21日(日) ガールスカウト奈良県連盟と共催



愛らしい表情の亀石

ユニセフ・ラブ・ウォークは参加費が募金になる、「健康づくり」と「募金」を結び付けたユニークな活動です。今回、ガールスカウト奈良県連盟と共催で開催し、新緑の中、古代のロマンが感じられる飛鳥の石造物を巡りました。

(以下はボランティアのレポートです)

5月21日(日)のラブ・ウォーク「飛鳥の石造物をめぐる」に参加しました。昨年の「大仏鉄道遺構めぐり」に続き二回目の参加



となります。250名の参加者は、順次10時頃に近鉄飛鳥駅を出発し、「猿石」、「鬼の俎・雪隠」、「亀石」など教科書でしか見たことのない石造物を目の当りに観察し、「石

舞台」までの約5キロ、標高差約50mの登り、車なら5分あまりの距離を約1時間半かけて歩き、11時半頃ゴールしました。

今年の最高気温となり31℃を上回る真夏日でしたが、コースの前半では村々の古い路地に飛鳥人の雰囲気を感じながら鳥のさえずりや木々の緑を楽しみ、後半ではあすカルビーの甘いにおい、山際を流れる小川からの冷気や木陰の自然の中を気持ち良く歩く事ができました。

ゴールの芝生広場ではお楽しみ抽選会が催され、役員企業・団体さんから提供していただいた、次々出てくる賞品にわくわくし



ながらイベントを楽しむことができました。

約250人分の賞品等を準備するのは大変だったと思いますが、ガールスカウトの付添いやボランティアの皆さんのてきぱきした働きのおかげで、約30分で無事イベントを終えることができました。最後にこのような活動が少しでも皆さんのお役に立つことを祈りつつ、来年も参加できることを楽しみにしています。(ボランティア：YN)



募金協力(学校・その他団体) 2017年1月~6月 ご支援ありがとうございました！

奈良県協会お預かり分 (敬称略:本部への直接振込分を除く)

浄教寺、浄教寺こども会、たけまるホール
元興神クラブ、三碓小学校、ガールスカウト奈良県連盟
奈良中学生サッカーフェスティバル実行委員会
富雄中学校、上中学校、佐保商事
佐保ゴルフ倶楽部カードメンバーフrendリーゴルフコンパ参加者
ラブ・ウォーク「飛鳥の石造物を巡る」
新庄中学校、富雄南小学校、奈良県経済倶楽部
立正佼成会、榛生昇陽高校、二名中学校



※学校内募金等の贈呈式にお伺いいたします。ご連絡ください。

秋のラブ・ウォーク

ユニセフ・ラブ・ウォーク「町家のかかし巡り」

〈日本ボーイスカウト奈良県連盟共催〉

開催日 2017年10月15日(日)

10:00~12:30

コース 壺阪山駅 ⇒ 土佐街道「町家のかかし」
⇒ キトラ古墳壁画体験館四神の館



開催のお知らせ (予告)

ユニセフ講演会

ユニセフ講演会「ネパール大地震 復興への歩み」

〈天理大学共催公開講座〉

講師 関本克良氏(天理大学准教授)

開催日 2017年11月4日(土)

11:00~12:30

会場 天理大学(杣之内キャンパス)



2017年6月22～23日 学習講師研修会(ユニセフハウス)に参加

「持続可能な開発目標(SDGs)」を学ぶ

6月22日から23日にかけてユニセフハウスにて開催された学習講師研修会に参加しました。研修の中で「持続可能な開発目標(SDGs)」についての学習や、Google社のスタッフによる「子どもたちにインターネットを安心、安全に活用してもらうため」の大人向けの出前学習があり、充実した2日間でした。

SDGsを学んで思ったのは、2030年までに達成すべきSDGsの17の目標、そしてSDGsの考え方「誰ひとり取り残さない(No one will be left behind)」の実現に向けて大切なのは、やはり広報活動だ！ということです。各県協会のSDGsに関する活動の事例発表を聴講し、学習会の受講者の年齢に応じてゲーム形式を取り入れる等の工夫をこらした活動に、関心と感激を覚えました。

「子ども権利の条約」が目的とする、子どもの「生存」「発達」「保護」「参加」の権利が、すべての子どもたちに届けられるよう、できることを一つ一つ重ねようと認識した研修会でした。(ボランティア：KK)

SDGsってなあに？ (日本ユニセフ協会 HP から抜粋)

SDGsの採択

2015年9月、「国連持続可能な開発サミット」が開催され、150を超える首脳が参加して、MDGs(ミレニアム開発目標)を受け継ぐ2030年までの新たな目標となる「持続可能な開発目標(SDGs)」が採択されました。

17の目標と169のターゲットからなるSDGsは、ユニセフがSDGs採択前から重視してきた公平性のアプローチ、「誰ひとり取り残さない」を掲げ、①MDGsで達成できなかった課題、②MDGsには含まれていなかった課題、③新たに浮上してきた課題、を包括的に含んだ、先進国も途上国も取り組むべき普遍的な目標です。

SDGsの考え方

「誰ひとり取り残さない」

No one Will be left behind

すべての人のための目標の達成をめざし、もっとも脆弱な立場の人々に焦点をあてます。

5つのP - People, Planet, Prosperity, Peace, Partnership

人間、地球、豊かさ、平和のための目標であり、国際社会のパートナーシップにより実現をめざします。

経済、社会、環境の調和

SDGsは、MDGsの下で達成できなかった目標に引き続き取り組むとともに、MDGsには含まれていなかった平和や暴力等の課題、また、近年明らかになってきた格差の拡大や環境問題等にも取り組む、包括的な目標です。それぞれの目標は密接に関連しており、経済、社会、環境の3つの側面のバランスのとれた、持続可能な開発をめざしています。



持続可能な開発目標

2030年までに達成すべき17の目標 (外務省仮訳)

- 目標 1. あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる
- 目標 2. 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する
- 目標 3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する
- 目標 4. すべての人に包括的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する
- 目標 5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う
- 目標 6. すべての人母との水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する
- 目標 7. すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する
- 目標 8. 包括的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する
- 目標 9. 強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る
- 目標 10. 各国内及び各国間の不平等を是正する
- 目標 11. 包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する
- 目標 12. 持続可能な生産消費形態を確保する
- 目標 13. 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
- 目標 14. 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
- 目標 15. 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
- 目標 16. 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
- 目標 17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活用する

香芝市立 二上小学校

毎年、児童会が校内募金を呼びかけ！

二上小学校では、永年にわたり、
ユニセフ募金に取り組んでいただいています。



二上小学校校舎

万葉集に詠まれた「ふたかみやま」の麓にある香芝市立二上小学校。明治21年(1888年)に開校し、本年度で創立129年を迎える歴史と伝統のある、31学級、児童数837名の小学校です。昨年末、日本ユニセフ協会から永年にわたるユニセフ募金の協力に対して感謝状が贈呈されました。

青少年赤十字加盟校であった時から、地域社会や世界のために貢献する活動を実践してきました。子どもたちが育てた葉ボタンを地域の皆さんや保護者に買っていただき、その収益を赤十字に募金する“葉ぼたんチャリティー”に取り組みました。現在は諸事情により葉ボタンチャリティーは終了しましたが、児童会が中心となって校内募金を行い、ユニセフ募金をはじめ、熊本地震募金や赤十字募金への協力に取り組んでいます。

同校では3年前から、第5学年でユニセフ学習を実施しています。第6学年で行う平和教育の事前学習として、冊子『ユニセフ世界のともだち』をテキストに、ユニセフとは？どこで？何のために？何をしている



児童会による校内募金

の？等について学びます。今年1月には県ユニセフ協会による出前学習会が、5年生141名を対象に行なわれました。

本年度二上小学校では、子どもたち自身が「あいさつ日本一 笑顔で楽しく ルールを守る 二上小」の目標を考えました。また、校庭の片隅には、戦没者位牌を安置する社があります。そして、学び舎の前に並ぶたくさんの植木鉢には、子どもたちの活発な声と競うように、朝顔が元気に育っていました。

ご協力、ありがとうございました！

2017年1月～2017年6月までの間、奈良県
ユニセフ協会にお寄せいただいた募金総額は、
¥. 1, 295, 876 - にのびりました。

皆さまの温かいご支援に
心よりお礼申し上げます。

※振込用紙の通信欄に「県協会コード K1-290」と
ご記入いただいた分も含みます



「ユニセフと私」 川辺 典子 (ボランティア)

世界の恵まれない子ども達の生命を守り、平等の幸せのために支援活動をされているユニセフに、多大の敬意と感謝の念を抱いています。

保育園に勤務していた私は、0歳児から5歳児(就学前)の乳幼児が明るく健康で人としての基盤が培われる姿は何物にも代えがたい“宝”と実感する日々でした。きれいな水が飲めない、5歳の誕生日までに生きられない子ども達のいることを知ったことは衝撃的でした。保育園の使用済み切手収集箱に女兒が古切手を入れる様子を新聞に掲載されたこと、卒園されてからも手紙を添えて送られてきたことなどを思い出します。

私はボランティアとして些やかなお手伝いをしています。企業、学校関係、一般の方からも使用済み切手を送られてきます。1枚の小さな切手にもお一人お一人の温かいお心が託されていることを思い、感謝と小さな善意が子ども達の笑顔になります様、祈っています。

2017年1月～2017年7月 活動報告

街頭募金(興福寺境内、近鉄奈良駅前)

ベトナム、カンボジアからの留学生 一緒に募金を呼びかけられました！

奈良女子大学で学んでいる海外からの留学生が、暑期中、奈良を訪れた観光客や市民の方に、ボランティアと一緒にユニセフ募金を呼び掛けてくれました。

奈良県ユニセフ協会では毎年、興福寺、東大寺の両寺のご協力を得て、境内や参道で街頭募金を行っています。今回、4月22日の日曜日に興福寺の五重塔前で行った街頭募金では、ベトナムとカンボジアからの留学生3人



興福寺五重塔の前で

が、大学生、小学生やボランティアと一緒にユニセフ募金を呼び掛けてくれました。当日は阿修羅像の特別公開期間中でもあり、参詣にいられた大勢の日本人観光客や外国人観光客からたくさんの募金をいただきました。



学生・留学生と一緒に！

6月初めに近鉄奈良駅前で行った街頭募金にも留学生の皆さんが参加し、募金協力をお願いしました。留学生は県協会のホームページからユニセフ活動を知り、今回の街頭募金参加となりました。

また、7月初めには、東大寺南大門前で、高校生たちが中心となって街頭募金を行いました。

写真・パネル展のお知らせ

アグネス大使 グアテマラ訪問 「見えない脅威と闘う、“最初の1000日”」

期間 2017年10月3日(火)～10月15日(日)

会場 奈良県立図書情報館

南米グアテマラで、人々がどのように栄養不良と闘い、子どもの発達に最も重要な胎児から2歳までの、人生の「最初の1000日」をどのように栄養改善に取り組んでいるかを取材しました

「子どもたちにやさしい地球を残そう」

期間 2017年 8月28日(月)～9月1日(金)

会場 奈良市庁舎1階 連絡通路

世界の各地において、子どもたちが置かれている厳しい状況を紹介するとともに、子どもにやさしい地球を残すために私たちは何をすべきか、を考えます

編集後記

世界を揺るがすテロ行為が世界に拡散し、何時・何処で・何が起るか、人々に命の危険や恐怖感を煽っています。そしてその陰でいつも子どもたちが家族との別離や、生活の困窮を強いられ、生死の境を彷徨っています。

ユニセフでは、子どもたちの現状を知っていただき、健やかな成長を目指してご支援の必要性を訴え、講演会・写真パネル展・出前学習会・ラブウォークの開催、募金活動等を通じて、広くご理解やご協力をお願いしております。

今後とも、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

(MK)



※ 鹿のイラストはすべて、ボランティア大西好美さんの作品です。

ボランティア募集

奈良県ユニセフ協会では、下記の活動を手伝っていただけるボランティアを募集しています。

学生の方も大歓迎です。

世界の子どもの現状、ユニセフやボランティア活動に関心をお持ちの方、私たちと一緒に楽しく活動を始めませんか。

お気軽に事務所までお問い合わせください。

- ◆ 事務所でのお手伝い
- ◆ 募金活動
- ◆ イベント参加
- ◆ ユニセフ学習会講師
- ◆ 機関紙発行



賛助会員募集

日本ユニセフ協会の活動趣旨に賛同してくださる会員を募集しています。

賛助会員とは、日本ユニセフ協会と奈良県ユニセフ協会の運営を、年会費によってご支援いただく方法です。

種類	対象	賛助会費	賛助会員期間
一般賛助会員	個人の方	1口5千円	入会月～1年間
学生賛助会員	18歳以上の学生の方	1口2千円	入会月～1年間
団体賛助会員	団体・法人・企業	1口10万円	入会月～1年間

*一般・学生賛助会員は、個人名でのお申し込みに限ります。

*賛助会費は寄付金控除の対象になります。

*会員期間は入会月から一年毎の更新となります。

*賛助会費は、1口以上何口でもご協力いただけます。



奈良県ユニセフ協会

〒630-8214

奈良県奈良市東向北町21-1 松山ビル3階

TEL: 0742-25-3005 / FAX: 0742-25-3008

E-mail: unicef-n@m4.kcn.ne.jp

ホームページ: <http://www.unicef-nara.jp/>

※事務所開所日: 月・火・水・木 11:00～16:00

募金して頂ける方、ユニセフDVD等の資料をご入用の方、ユニセフ支援ギフトにご協力いただける方など、お気軽にお立ち寄りください。

